順位	俳句	氏名
最優秀賞	十石路　先人偲び　歩く秋	荒　佳子
優秀賞	秋風に　足取り軽く　ウォーキング	沢村　涼子
	歩幅より　心がひらく　秋の道	佐藤　綾子
3位	道ぞいの　揺れるススキに　励まされ	村山　美希
	先人の　偉業をしのぶ　稔る秋	加茂　隆弘
	おいしかったな　あるいたあとの　あんこうなべ	石川　日芽菜
4位	歩く会　すすきがゆれる　がんばれと	沢村　紀行
	秋うらら　足音そろう　ノルディック	澤村　清子
	テントへと　杖を鳴らして　秋の道	木戸　好浩
	早秋の　風に吹かれし　歩く会	田河　祐二
	水の澄む　十石堀にて　深呼吸	尾留川　裕世
5位	十石堀を　見守るように　萩の花	村山　順
	ノルディック　汗も乾かす　秋の風	菅野　茂
	十石を　落葉踏みしめ　一歩ずつ	菅野　ゆかり
	ススキ咲く　みんなで歩く　歴史道	飯田　義昭
	爽やかな　恵の風が　十石堀	飯田　和子
	十石の　堀の流れや　稲穂垂る	荒　孝之
	十石堀　水の清さよ　豊の秋	永山　佳澄
	うろこ雲　煙たなびく　工業団地	高野　陽子
	ポール持ち　落ち葉踏みしめ　はずむ足	中倉　芙沙子
	水路沿い　狭き小径に　どんぐり落つ	木戸　さつき
特別賞	最高の　秋の楽しみ　ノルディック	天津　圭翔